

各 位

上場会社名 株式会社 三ツ知
 代表者 代表取締役社長 村瀬 修
 (コード番号 3439)
 問合せ先責任者 取締役総務部長兼経営企画室長 樋口 哲也
 (TEL 052-798-1126)

平成26年6月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年7月31日付当社「平成25年6月期決算短信」において発表いたしました平成26年6月期通期(平成25年7月1日～平成26年6月30日)の連結及び個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、業績予想の修正に伴い、配当予想についても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,304	439	443	283	112.10
今回修正予想(B)	13,773	462	524	361	142.78
増減額(B-A)	468	22	81	77	
増減率(%)	3.5	5.2	18.3	27.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	12,595	14	340	△60	△24.07

平成26年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,752	285	205	81.06
今回修正予想(B)	10,886	275	168	66.58
増減額(B-A)	134	△10	△36	
増減率(%)	1.3	△3.6	△17.9	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	10,537	360	249	98.57

修正の理由

・連結

弊社グループの平成26年6月期通期業績予想における売上高につきましては、消費税増税による駆け込み需要の反動により、4月以降の得意先からの受注も減少すると予想しておりましたが、弊社の想定以下の受注減にとどまったこと、及びタイ国及び米国での受注が当初予想を上回り、前回予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、価格競争激化に伴う値引きの増加により、既存得意先への売上総利益率が低下しておりますが、弊社グループあげての原価低減により、諸経費を含めた間接費の減少に取り組んだ結果、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回予想を上回る見込みであります。

・個別

個別業績予想における売上高につきましては、連結業績予想と同じく、消費税増税による駆け込み需要の反動による受注減が、想定よりも少なかったこと等により、前回予想を上回る見込みであります。

一方利益面につきましては、価格競争激化に伴う値引きの増加により、既存得意先への売上総利益率が低下した結果、経常利益、当期純利益共に前回予想を若干下回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (25年7月31日発表)	—	—	—	15.00	30.00
今回修正予想	—	—	—	25.00	40.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (平成25年6月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

弊社は、配当につきましては、株主利益を第一に尊重し、継続的な成長に必要な内部留保とのバランスを考慮しながら、配当性向についても中長期で連結配当性向30%を目標として配当を行うよう努めてまいっていることを基本方針としております。業績見込みにつきましては、当初見込みに対して増益の見込みに修正しておりますので、期末配当につきましては、1株当たり25円とし、中間配当金の1株当たり15円と合わせまして、年間配当金は1株当たり40円に修正させていただく予定であります。

[業績予想に関する注意]

上記の業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき弊社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知置きください。

以 上